

# 平成24年度 事業計画

本県観光は、昨年3月11日に発生した東日本大震災とそれに続く原子力発電所事故の風評被害で大きな影響を受けましたが、夏には15年ぶりとなる群馬デスティネーションキャンペーン（群馬DC）が開催され、関係機関や地域を挙げた誘客への取り組みにより、全国から多くの観光客が本県を訪れ、群馬の元気回復への好機となりました。

群馬DCでは、全国に向けた集中宣伝だけでなく、1,500に及ぶ観光素材と600を超える体験プログラム、そして観光ボランティアガイドや県民の温かいおもてなしが功を奏し、期間中の観光客入り込み数は1,684万人で前年同期比107%、経済効果80億円を記録することができました。

当協会といたしましても、平成21年度以来、ググっとぐんま観光宣伝推進協議会や会員と連携しつつ、地域における着地型旅行商品の開発や受け入れ体制の整備など、新たな着地型観光のしくみづくりに取り組むとともに、本県観光の魅力発信や誘客宣伝に努めてまいりました。

平成24年度は、群馬DCを契機として地域が取り組んできた誘客の取り組みを定着・発展させるため、今年7月から9月に実施される「ググっとぐんま観光キャンペーン」と連動した事業を展開するとともに、引き続き秋、冬、春の観光資源の掘り起こしや磨き上げを積極的に行い、四季を通じた本県観光の魅力の発信や誘客宣伝に取り組むとともに、人材育成や地域づくりを積極的に行ってまいります。

また、本年2月1日に物産振興協会との合併により新たなスタートを切った当協会は、「観光立県ぐんま」の確立に向けて、観光関係者と物産関係者とが一致協力して地域の様々な取り組みを活発にして、観光資源・物産資源のもつ魅力のみならず、食や体験型観光、地域住民との交流などを通して、地域に愛され来訪者が十分な満足感を得られるように、観光・物産の質の向上に取り組んでまいります。

さらに、国際化の進展が社会の様々な分野で進んでいる今日、本県のもつ人材、自然、歴史、文化、産業など豊富なポテンシャルを生かしながら、多面的・重層的な対応が求められています。このため、県民をはじめ、県、市町村、各教育委員会、大学、企業等の多様な主体と連携して、多文化共生施策や国際交流・協力施策に取り組んでまいります。

そして、公益法人制度改革への対応については、引き続き、定款、組織、体制の在り方など、新たな法人への移行に向けたより具体的な検討を進め、秋口までには申請書を提出し、平成25年4月1日の新公益法人への移行を目指します。

## I 観光推進事業

### 1 観光情報事業 890千円

情報システムの構築を図り、群馬県の観光を発信する。インターネットおよびメールの維持管理およびホームページから観光情報の発信・更新を行い、生の群馬の情報をリアルタイムに伝えることにより、群馬県への誘客促進と認知度・イメージアップを向上を図ります。

## **2 宣伝事業 24,650千円**

### **①新聞雑誌宣伝 510千円**

県内各地域を始め、観光素材やイベントなどを紙媒体マスメディア（上毛新聞・観光経済新聞・旅行新聞・旅の手帖など）の純広告や記事広告等により、広告掲載宣伝を実施し、群馬県への誘客促進と各地域の認知度・イメージアップの向上を図ります。

### **②ラジオ・テレビ宣伝 4,687千円**

県内各地域の観光素材やイベントなどを首都圏及び地元の旅行嗜好者潜在掘り起こしを目的としてラジオ番組放送及びテレビCMで誘客宣伝と各地域の認知度アップを図るために実施します。なお、スキー産業を活性化するため、スキー場へ自家用車で来場する利用客向けに首都圏でも聴取率の高いFM「NACK5」を活用し、スキー場への誘客促進を図ります。

### **③ハイウェイ観光展 565千円**

自家用車・観光バス等を利用する観光客を対象に、群馬県のPRをするため高速道路のサービスエリアを利用し観光展を実施します。

### **④北関東道誘客キャンペーン 900千円**

北関東自動車道全線開通に伴い、沿線などからの観光客をターゲットとし一層誘客を図る観光キャンペーンを実施します。

### **⑤観光素材宣伝 693千円**

群馬県内各地域とタイアップし観光素材の掘り起こしを行い、観光素材宣伝PRを実施するとともに、県内各地域への誘客に繋げるためモデルコースを策定し誘客促進と認知度・イメージ向上を図ります。

### **⑥着地型観光宣伝 4,095千円**

県内全市町村観光担当課及び観光協会等と連携し旬の観光素材を盛り込んだコース提案を受け着地型観光モデルコースとしてパンフレットに取りまとめ配布するとともに誘客促進を図ります。

### **⑦首都圏向け誘客宣伝事業 12,200千円**

首都圏向け誘客観光PR事業（マスメディア活用）を県と連携して実施します。

**⑧緊急対策 1,000千円**

観光振興に関し、緊急的な対策を講じる必要な事態に対応するための事業を行います。

**3 海外誘客対策 1,000千円**

群馬県と連携し、群馬県及び群馬の観光の認知度向上に努め、海外からの訪日客の本県への誘客を図ります。

**4 地域連携 3,555千円**

**①観光振興助成 3,413千円**

協会の会員が実施する地域全体の観光振興に寄与する新規事業、先駆的事业または記念事業に対し、助成を行います。

**②観光人材育成・地域づくり事業 142千円**

群馬観光の推進を図るため、当協会の会員及び関係団体、各地域の事業者等と連携を基に人材育成や地域づくりの懇談会、講習（講演）会を実施し、今後の群馬の観光及び各地域の観光振興に寄与します。

**5 負担金・拠出金等**

**①日本観光振興協会負担金 1,500千円**

**②ググッとぐんま協議会負担 25,000千円**

群馬県、市町村、観光関連団体等が協力し、全国から本県への誘客を図ることを目的としたググッとぐんま推進協議会事業へ負担します。

**6 高崎観光案内所運営委託 6,028千円**

高崎駅構内のビジターセンターにおいて高崎駅観光案内所（i案内所を兼ねる。）の運営を行います。

**7 緊急雇用事業（委託事業） 70,130千円**

**①群馬の観光物産PR支援事業（緊急雇用） 50,330千円**

緊急雇用対策事業として、人材を雇用し上里SA観光案内所運営及び観光物産のPRなどを行います。

**②世界遺産候補4資産観光客サポート事業（緊急雇用） 19,800千円**

緊急雇用対策事業として、世界遺産登録を目指す4資産を中心とした、観光客の案内、情報収集等を行います。

**II 物産振興事業**

会員を中心とした県産品の販路の新規開拓と品質向上を推進し、群馬県物産の普及啓発

を図るため、物産展等の開催に加えて地域物産振興団体等との連携を強化し、次の事業を実施します。

## **1 県内物産の紹介宣伝及び販路の拡大に関する事業 3,180千円**

### **(1) 物産振興助成事業 800千円**

- ① 各地域物産振興協会が中心となって開催する地域の物産展、新しい特産品掘り起こしのための展示即売会等の物産振興事業に対して、予算の範囲内で、助成を行います。
- ② 関係機関の主催する展示即売会、物産展等の物産振興事業に対して、後援や協力をを行います。

### **(2) 県内物産カタログの作成及び配布 2,300千円**

県内物産のPR及び通信販売等目的に名産品カタログ「ぐんまの逸品」を作成し、物産展、観光展等をはじめとするイベントを中心に幅広く配布します。

### **(3) 県内物産のインターネットホームページ運営 80千円**

時代のニーズに合わせ、物産カタログと併行してインターネット上に開設したホームページ「ぐんまの逸品」の運営と拡充を図ります。

## **2 市場動向等の調査研究に関する事業 550千円**

### **(1) 関係機関との連携強化及び情報収集の推進 300千円**

各地域物産振興協会、市町村等の関係機関との連携を強化し、新しい特産品に関する情報を中心として、物産関連情報の収集及び情報提供を積極的に推進します。

### **(2) 組織の拡充強化 250千円**

会員の加入を促進するとともに、県・市町村と協力し、各地域物産振興協会の広域化等、その育成強化を推進します。

## **3 品質及びデザインの向上促進及び指導に関する事業**

### **(1) 群馬県優良県産品推奨に対する協力 310千円**

県内における推奨優良品調査の実施を行うとともに、推奨シールの普及及び販売を促進します。

## **Ⅲ 国際化推進事業**

### **1 多文化共生支援事業 2,431千円**

県内全域を対象とした情報の収集・発信と多言語コミュニケーション支援、日本語学習支援を軸として、多文化共生社会へ向けた地域づくりを目指す。

- ◆「多言語インフォメーション・センター」の運営
- ◆外国人のための法律相談
- ◆外国人相談実務者のための研修
- ◆多言語サイト「All Around Gunma」の運営
- ◆多言語メールマガジン発行
- ◆外国語情報誌「THE GUNMA GUIDE」発行
- ◆日本語学習支援事業

## **2 国際交流・協力推進事業 1,500千円**

人材育成とコーディネート機能を軸として、県内の国際交流・協力活動の活性化を図るとともに、県民が参画する国際交流・協力活動の促進へ向けた環境整備を行う。

- ◆国際交流ボランティア人材バンクの運営
- ◆国際交流ボランティア育成事業
- ◆ぐんま観光体験ツアー
- ◆国際交流団体等連携事業
- ◆国際交流・協力活動促進イベント
- ◆国際交流・協力団体活動調査
- ◆国際理解推進事業

## **3 外国人未払医療費対策事業 8,577千円**

外国人を診療したが、受け取るべき医療費を回収できないでいる医療機関に、その医療費の一部を補填します。

## **IV 収益事業**

### **1 物産展開催等事業 22,182千円**

本県物産の紹介・宣伝及び販路拡張を図るため、県及び関係団体と連携・協議しながら各種物産展等を開催します。

## **2 ぐんまちゃん家管理運営事業 94,815千円**

群馬県から、ぐんまちゃん家の管理運営を受託し、群馬県の観光宣伝及び群馬県産品のPRを行うとともに、群馬県産品等の販売を行います。

- (1) 群馬県産品販売等 (70,695千円)
- (2) 管理運営委託 (11,800千円)
- (3) ぐんまちゃん家コンシェルジュ事業 (緊急雇用対策事業) (12,320千円)

## **3 宿泊斡旋事業 13,400千円**

宿泊客を含めた誘客を促進するため、本協会本部、高崎、東京の案内所を中心に宿泊斡旋等を行います。

また、旅行業関連の事業にも積極的に取り組み、主催旅行、手配旅行の請負等を行うとともに、群馬県庁内の旅行コーナーにおいて、旅行商品の代理販売等を行います。

## **4 観光施設事業 10,500千円**

県立赤城公園内、榛名公園内において観光施設 (厚生文教団地等、オートキャンプ場) の管理運営を行います。

# **V 財団の運営**

## **1 理事会、評議員会の開催**

事業計画、予算、その他の重要事項等について審議を行うため、理事会、評議員会を6月、3月に行うほか、公益財団法人への移行に向けた審議等を含め、必要に応じ臨時会を開催する。

## **2 公益財団法人への移行に向けた整備の促進**

平成25年4月1日に公益財団法人への移行登記に向け、平成24年度中に公益財団法人認定申請が行うよう準備事務を進める。